

安全データシート

この安全データシートに記載した情報は、オーキッド製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製ないしダウンロードする場合には、以下の条件をお守り下さい。

(1) 当社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更または、一部を抜粋して使用しないで下さい。

(2) 本情報を営利目的で転売もしくは配布しないで下さい。

この安全データシートはJIS Z7253:2012に対応しています。

1. 製品名及び会社情報

製品名

名称 オーキッド ダクトテープ

会社情報

供給者 富士工業株式会社

所在地 東京都千代田区内神田2-10-12 内神田すいすいビル3階

電話番号 03-6859-2213

FAX番号 03-6859-2215

2. 危険有害性の要約

GHS分類

本製品は成形品なのでGHS分類の対象外。

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	含有量%
剥離剤塗付LDPE（低密度ポリエチレン）被膜布	なし	-
合成樹脂入り天然ゴム系粘着剤	なし	-

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

応急処置は不要。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

応急処置は不要。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

毒性学的影響についてはセクション11を参照。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

特有の消火方法

異常な火災や爆発の危険性は考えられない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

適用しない。

環境に対する注意事項

適用しない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

適用しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱注意事項

- ・ 通常の使用条件のもとでは、本製品からの有害化学物質の放出は予想されない。
- ・ 水分、湿気、強酸化剤との接触厳禁。
- ・ ダンボールを傷める様な乱暴な扱い（落下させたり衝撃を加えたり、引きずるなど）しない。
- ・ ケース運搬時に腰を痛める、落下によるけが等の恐れがあるので荷扱いに気を付け



る。

- ・可燃物の為、火気厳禁。

保管時の注意事項

- ・水濡れ、湿気、直射日光は厳禁。常温保管。火源との接触厳禁。
- ・ラッピング時フィルムが切れる恐れがあるので、フィルムの両端を傷つけない。
- ・ダンボール箱に入れて保管する。
- ・長期間の保管により荷崩れ、あるいはフィルムの過剰粘着により、フィルム剥離不良を引き起こす場合があるので、過大な積み重ねや長期間の保管は避ける。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度

該当しない（日本産業衛生学会勧告値）

管理濃度

該当しない

ばく露防止策

設備対策

適用しない。

保護具

眼の保護具

特別な眼保護は必要でない。

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた手袋と保護衣を使用する。手袋と保護衣については使用状況に適した材質であるかどうかをメーカーに訊く。

呼吸用保護具

通常の使用条件では、呼吸保護具が必要な程度の粉塵ばく露は予想されない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観

固体

物理的状态：

ロール状テープ。

形状、色、臭い

銀色、ほぼ無臭

臭いの閾値

データはない。

pH

データはない。

融点・凝固点

データはない。

沸点、初留点及び沸騰範囲

データはない。

引火点

データはない。

蒸発速度

データはない。

引火性（固体、ガス）

区分されない。

燃焼点（下限）

データはない。

燃焼点（上限）

データはない。



蒸気圧	データはない。
蒸気密度	データはない。
比重	データはない。
溶解度	データはない。（水不溶）
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度	データはない。
揮発分	データはない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物

物質

知見はない。

条件

特段の規定はない。

当社が推奨する使用条件では有害な分解生成物は予想されない。有害な分解生成物は酸化、加熱又は他の物質との反応によって発生することがある。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

皮膚に付着した場合

製品使用時の皮膚刺激性は予想されない。

吸入した場合



人体への影響は考えられない。
飲み込んだ場合
人体への影響は考えられない。

毒性データ

急性毒性：データなし
皮膚腐食性・刺激性：データなし
目に対する重篤な損傷・刺激性：データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし
生殖細胞変異原性：データなし
発がん性：データなし
生殖毒性：データなし
特定標的臓器／全身毒性－単回暴露：データなし
特定標的臓器／全身毒性－反復暴露：データなし
吸引性呼吸器有害性：区分外

追加情報

本製品を当社の推奨する方法に従って通常の条件で使用する場合には、有害な健康影響は発生しないと考えられる。しかしながら、当社が推奨する使用方法に従わないで使用又は加工した場合には、製品の性能に影響を及ぼしたり、健康影響や危険性が発生する可能性がある。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生毒性（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

成分についての試験データはない。

残留性・分解性

試験データはない。

生体蓄積性

試験データはない。

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性



データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

船舶安全法、航空法の危険物に該当しない。

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

保管：消防法「指定可燃物」（合成樹脂類、その他のもの）

廃棄：廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄法）

その他、用途により適用法令あり。（例：食品衛生法）

組成中の「化学物質管理促進法」、「安衛法」等

「化学物質管理促進法」：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律／第2条 第3項、別表第1（第1種）及び第2条 第3項、別表第2（第2種）の該当する号及び名称

「安衛法」：労働安全衛生法／第57条の2 第1項、別表第9（名称等を通知すべき有害物）の該当する号及び名称

日本国内法規制（主な適用法令）

成型品は毒物劇薬取締法、P R T R法および労働安全衛生法の対象外。

消防法：指定可燃物（合成樹脂類 その他のもの 3000kg）

16. その他の情報

免責事項：この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。